

茅ヶ崎市環境マネジメントシステム ハンドブック =別冊=



平成22年10月

茅ヶ崎市

・・・表紙について・・・

ちがさき環境フェア2010「大好き！環境にやさしいまち ちがさき」
こども絵画コンテスト応募作品

平成22年（2010年）6月に、「ちがさき環境フェア2010」に向け、市内の小中学生から、「私がかんがえる環境にやさしいまち ちがさき」をテーマとした絵画と絵画に込める思い（100文字程度にまとめた文章）を募集しました。応募総数584点のなかから、このハンドブック別冊でその一部をご紹介します。

こどもたちの大好きな茅ヶ崎を未来につなげるため、市が率先して環境にやさしい取組みを行いましょう。

小学生高学年の部より

題名：「自転車ロードのある町」

茅ヶ崎は自転車の数が多く、茅ヶ崎の「全て」の道路に自転車ロードができれば環境にも、人にもやさしい、空気もきれいで安全で、エコな町になると思い描いてみました。

小学生高学年の部より

題名：「もっと歩こう！」

私は習い事や買い物の時、車で送ってもらいます。寒い時や天気が悪い時、とても便利です。でも車は大切な空気を汚します。私は、大好きな茅ヶ崎の自然を大切にするために、これからは「もっと歩こう！」と思います。

小学生高学年の部

題名：「レジぶくろよりエコバッグ」

エコバッグをもっているとレジ袋はいらないし2円引きだからかきました。エコバッグはエコにつながる。

「茅ヶ崎市環境マネジメントシステムハンドブック＝別冊＝」について

この別冊は、みなさんが日常的に取り組むべき環境に配慮した取り組みの『道しるべ』となるマニュアル類をまとめたものです。

このマニュアル類を参考にし、みなさんの事務事業の中で可能な限り環境に配慮した行動を実践してください。

目次

I エコオフィス活動マニュアル

II 環境に配慮した公共工事実施マニュアル

III 環境に配慮したイベント実施マニュアル(エコイベントマニュアル)

IV 子どもが主役！学校エコ活動ガイドライン



小学生低学年の部

題名：「水とめ、さしっぱなしもやめ、大切に・・・。」

みんなでだしばなしや、さしっぱなしなどできるところはとめ、水などを大切にしようと思いかきました。



小学生高学年の部

題名：「ソーラー発電のあふれるまち茅ヶ崎」

私は、茅ヶ崎がもっときれいな空気になってみんなから、うらやましがられるような町がいいなあと思いました。だから車のガスなどを使わないソーラーカーや電気などを発電させる太陽光発電機がついている家をかきました。

G-EMS

エコオフィス活動マニュアル

このマニュアルは、職員のみなさんがより環境に配慮した事務事業を推進できるように作成しました。

Ⅰ SO時代の「環境に配慮した職場づくりのための手順書」の発展版です。みなさんがこれまで取り組んできたエコオフィス活動もフィードバックされ、より活用できるものとなっています。

日頃これらの取組項目に取り組んでいただくほか、課等での研修で使用したり、協力組織等へ環境に配慮した取組を依頼するときにも活用してください。

みなさんのエコオフィス活動がより発展することを期待しております。

もくじ

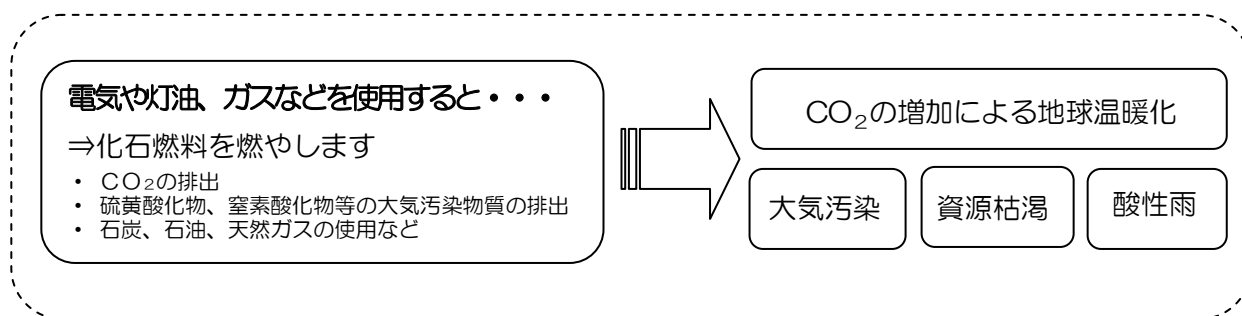
| | | |
|---|----------------------------|------|
| 1 | エネルギー使用量の削減編 | P.1 |
| | ○電気・燃料（都市ガス・LPG・灯油） | |
| | 照明の使用 | P.1 |
| | 電気機器等の使用 | P.1 |
| | 空調温度の管理、冷暖房負荷の軽減等 | P.3 |
| | エレベーターの使用 | P.3 |
| | 業務の効率化、労働時間の短縮化 | P.3 |
| 2 | 資源の有効利用編 | P.3 |
| | ○水道水 | |
| | 水の適正利用 | P.3 |
| | ○用紙類 | |
| | 資料・印刷物を作成するとき | P.4 |
| | 日常業務での用紙使用量の削減 | P.5 |
| | 業務改善による用紙使用量の削減 | P.5 |
| 3 | 廃棄物の削減（資源循環）編 | P.6 |
| | ○廃棄物の削減・減量・リサイクルの推進 | |
| | 事務用品・備品の適切な使用 | P.6 |
| | 廃棄物の減量・分別・リサイクル・リユースの推進 | P.6 |
| | 廃棄物の適切な処理 | P.8 |
| | グリーン購入の推進 | P.9 |
| 4 | 公用車の利用編 | P.11 |
| | ○公用車燃料使用量の削減 | |
| | 公用車利用の合理化・走行量の抑制 | P.11 |
| | エコドライブの徹底 | P.11 |
| | 低燃費車、グリーンエネルギー自動車の導入 | P.12 |
| 5 | その他の環境配慮の取組（業務の改善に伴う環境工夫等） | P.12 |
| ○ | 別表「再生紙利用のガイドライン」 | P.13 |

特徴

資源やエネルギーの使用などによる環境負荷を図で示しています。このような環境負荷を低減するために、このマニュアルに記載している取組項目を日常業務の中で実践しましょう。

1 エネルギー使用量の削減編

○電気・燃料使用量の削減に係る取組



照明の使用

- (1) 昼休みは、接客カウンター周辺など市民サービスに支障のある場所を除き照明を消します。
- (2) 始業前や残業時、休日出勤時は、業務に支障のない範囲で職員のいない箇所の照明を消します。
- (3) トイレ、会議室、給湯室、更衣室など断続的に使用する箇所の照明は使用後消します。
- (4) 各職場の最終退出者は、消灯を確認します。
- (5) 利用箇所の明るさに応じて蛍光灯本数の間引きを行います。

電気機器等の使用

- (6) 昼休み、会議時などにパソコンを長時間使用しないときは、電源を切りま
す。また、短時間の離席時はノートパソコンのふたを小まめに閉じます。

＝スクリーンセーバーは省エネになりません！＝
ノートパソコンの場合はふたを閉じる、デスクトップ型の場合
は、ディスプレイの電源をオフにすることで省エネ効果が
ありますよ。

- (7) 事務室等の最終退出者は、パソコンなどの電気機器の電源が切られてい
ることを確認します。
- (8) コピー機は昼休みに節電モードにするほか、使用後は必ず省電力状態にし
ます。



(9) 待機電力削減のため、長時間使用しない電気製品（テレビ、ビデオなど）の電源はコンセントから抜きます。

帰宅時、個人パソコンのコンセントを抜きましょう。
または省エネタップを活用しましょう。

(10) 家電製品・OA 機器・照明機器などの購入・更新の際は、省エネルギー型製品を選択します。

(11) 白熱灯を取り替える際は、蛍光灯または、LED に切り替えます。

(12) 蛍光灯を取り替える際は、インバータ蛍光灯を使用します。

(13) 自動販売機は消費電力のより少ない機器へ順次更新するよう努めます。

(14) 自動販売機の照明は支障がない範囲で消します。

PICK UP

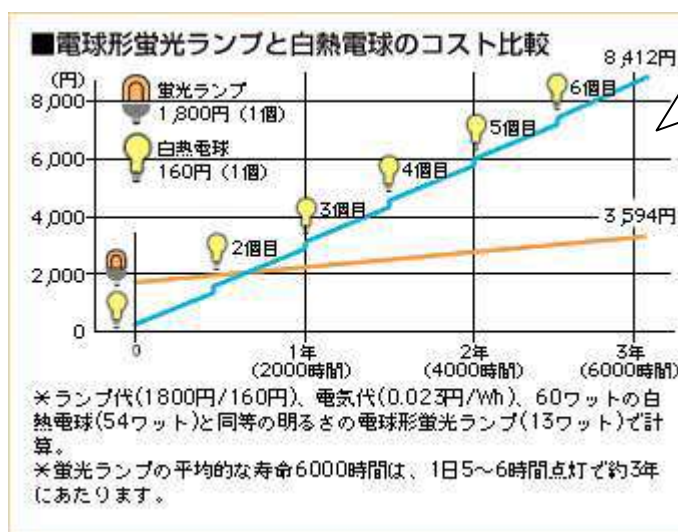
Q. 白熱電球をLEDにすると、CO₂がどれくらい削減されるかご存じ？

A. なんと、90%も削減されるんですよ。

理由は、白熱電球60Wと同じ明るさのLEDにするとその消費電力は約5~7Wと、非常に省エネ性能が高いからなのです。

☆価格は少し高いけれど、寿命は白熱電球の約40倍。ランニングコスト、取り替えの手間、省エネ性能を比べればLEDの方がお得なんですよ！

(´_`)v：電球が切れたら、買い替えを検討してみましょう。



比べて納得！

電球形蛍光ランプもとっても省エネです。コスト削減効果もご覧のとおりです。

←環境省：地方公共団体のためのグリーン購入取組ガイドラインより

空調温度の管理、冷暖房負荷の軽減等

- (15) 空調設備の設定温度は、原則として冷房 28℃、暖房 20℃とします。
- (16) 気象状況等に応じて、空調設備の運転を調節します。
- (17) 窓の開閉、カーテンやブラインドの活用等により、室温を適正に管理します。

エレベーターの使用、運転管理

- (18) エレベーター利用を控え、上下3階程度は階段を利用します（身体上・健康上の理由による場合、又は荷物を運搬する場合などやむを得ない場合を除く）。
- (19) 1つの乗場で2基以上設置されているエレベーターについては、夜間及び休日は、1基のみ稼働させます。

業務の効率化、労働時間の短縮化

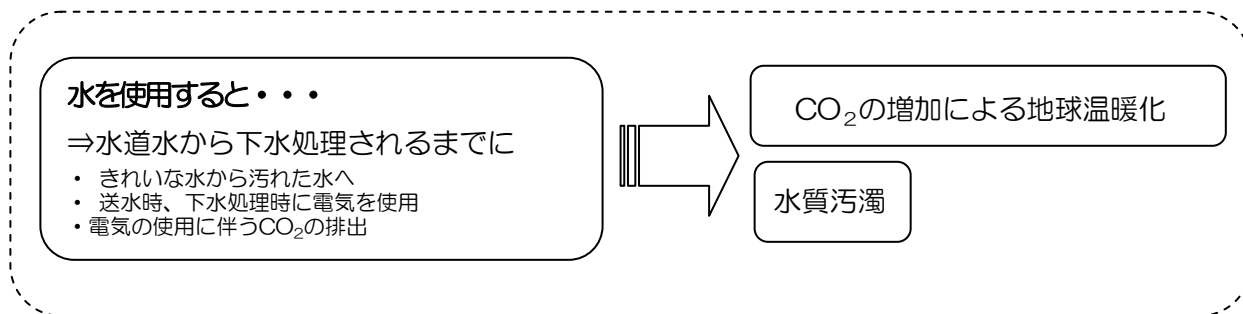
- (20) ノー残業デーの実行を徹底します。
- (21) 事務効率の向上や業務の見直しに努め、残業の削減を行うとともに、定時退庁に努めます。

健康管理と省エネルギー化の推進に寄与します。そして、効率的に仕事をこなすことで、仕事の能率も上がり、一石三鳥ですよ。



2 資源の有効利用編

○水道使用量削減に係る取組



水の適正利用

- (22) 水を流したままにせず、蛇口をきちんと絞めます。
- (23) 散水用水等に可能な限り雨水や再利用水を使用します。
- (24) 水圧を低めに設定します。
- (25) 蛇口に節水コマなどの節水機器を取り付けます。
- (26) 日頃から水漏れの点検を行います。
- (27) 公用車の洗車回数を見直します。

PICK UP

Q. 何気なく使用している水ですが、1日に一人当たりが使用する量はどれくらいかご存じですか？

A. 250～300Lの水を使っています。

() / ^ ちょっとした心がけで、一人1日30Lの水を節約することができますよ。(CO₂約13.8g)

例えば・・・★

- ☆トイレを1回流すのには約10～15Lの水が使われます。擬音器を使いましょう。
- ☆シャワーは1分間で12Lも水を使います。こまめに止めて使用しましょう。
- ☆歯磨きは水を流しっぱなしにせず、コップに水をくんで使うと、10分の1ですみますよ。(30秒間で水5L、CO₂約2.3gの削減)

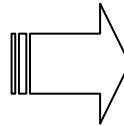


○用紙類の使用量削減に係る取組

紙を使用すると・・・

⇒森林資源を使用

- ・森林が伐採され森林資源が減る
- ・森林が減少しCO₂の吸収量が減る
- ・紙を製造する時に電気や化石燃料を使用
など



CO₂の増加による地球温暖化

資源枯渇

資料・印刷物を作成するとき

(28) 会議の際には、パワーポイント等を活用するとともに、資料は内容を精査し簡素化や、サイズ縮小・集約印刷するなど資料の削減に努めます。

(29) 会議資料や議会答弁資料などの訂正は「差し替え」ではなく、できるだけ「見え消し」で対応します。

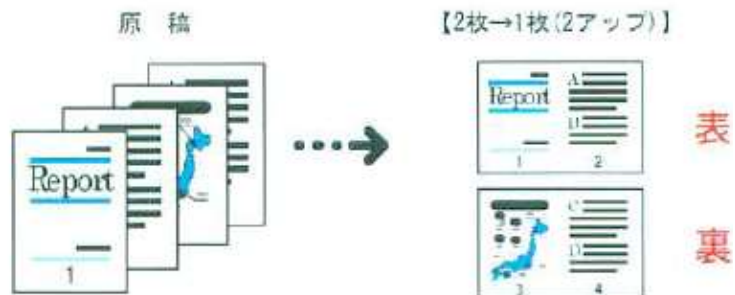
PICK UP

集約印刷を活用しよう！！

いわゆる**2アップ**や**4アップ印刷**というもので、2枚や4枚の原稿を1枚に集約する印刷方法です。さらに両面印刷すれば、使用量をさらに節減でき、とってもエコ☆

★印刷手順は・・・

- イントラネット→文書法務課
- 縮小・集約印刷機能について





年間128本もの大木が市役所で使う紙に使われているの

用紙使用量の削減はコストの削減にもつながります。

年間削減目標※：321万1665枚

(職員一人当たり年間1721枚、1日7枚削減)

すると・・・CO₂約1,792kg 削減(50年杉の木128本分)
コスト：約300万円削減

※削減目標は17年度比2%削減で計算すると1116万1392枚にする必要があります。昨年度の使用量が1437万3051枚でしたので、昨年より321万1665枚減らすことで目標達成するという計算です。紙1枚0.93円、職員数は1886人で計算しています。50年杉の木1本で14kgのCO₂吸収

- (30) 資料などを複写する際は、必要性を十分に吟味し、安易な複写を避けま
す。また、両面印刷に努めます。
- (31) プリンタは消耗品コストが高く電力消費も大きいいため、利用は必要最低
限にとどめ、複数部が必要なときは原稿1部のみプリンタで作成し、コ
ピー機を活用します。なお、20枚以上の印刷物を作成するときは、印刷
機を活用します。
- (32) 印刷物、刊行物等はホームページや記録媒体による情報提供を促進し、
過去の頒布実績による在庫の管理を徹底します。また、ページ数、発行部
数、発行回数等が適切か常に検証します。

1日にA4サイズ5枚のミスプリは→1年で1225枚(1162円)のムダ! (全職員で220万円のムダ)

日常業務での用紙使用量の削減

- (33) ミスプリ等を防止するため、プリンタ印刷の場合は印刷前に印刷プレビ
ュー等で設定の確認をし、コピー機の場合は設定を必ず確認し、使用後は
必ずリセットボタンを押します。
- (34) 公文書以外の資料は原則使用済み用紙の裏面を利用します。ただし、既
に用紙に記載された内容について、プライバシーの保護等の観点から見て、
裏面の再利用が可能かどうか注意します。
- (35) 確認用や試し印刷の場合などは、縮小・集約印刷(2アップなど)機能
を活用し、用紙使用量を削減します。
- (36) ファイルボックスやフォルダ、封筒などの繰り返しの使用に努めます。
- (37) 個人で保有する文書・資料の減量化を徹底します。
- (38) 庁内LAN、電子メールの活用などによるペーパーレス化を推進します。

印刷枚数が1枚に収まるように工夫しましょう。1,2行入らなければ、余白や行数などの調整をしましょう

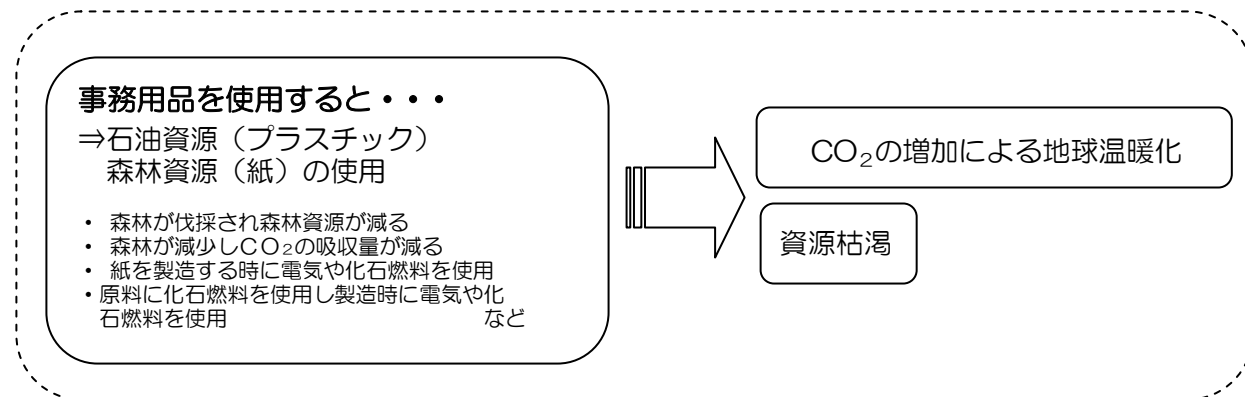
業務改善による用紙使用量の削減

- (39) 送付文を極力省略するなど、事務手続きの簡素化に努めます。
- (40) 電子申告システムの推進により、申請・手続き用紙の使用量を削減しま
す。
- (41) 申請書の説明や記入例、レイアウトを分かりやすく、かつ見やすいもの
に変更し、申請書の書き損じを削減します。質問対応の時間短縮にもつな
がります。
- (42) 書き損じの多かった様式のレイアウトを見直し、書き損じを削減します。

3 廃棄物の削減（資源循環）編

○廃棄物の削減・減量・リサイクルの推進に係る取組

事務用品・備品の適正な使用



（４３）物品などは、計画的に購入し、適切な在庫管理を行います。

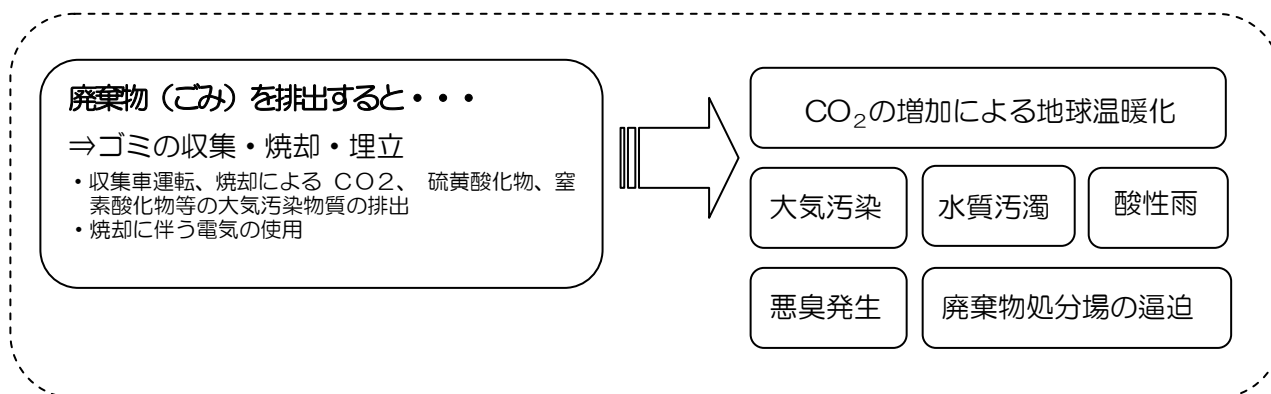
（４４）事務用品の共有化及び再利用を図ります。

（４５）物品の修繕利用に努め、使用期間の長期化を図ります。

（４６）物品等を購入する際は環境にやさしい製品を選択します。（P.9グリーン購入の推進参照）

（４７）使用しない備品がある場合は、メールなどで全庁に通知し、転活用を推進します。

廃棄物の減量・分別・リサイクル・リユースの推進



（４８）古紙や缶・びん・ペットボトルなどの分別排出・リサイクルを徹底します。庁舎等の公共施設利用者にもごみの発生抑制・分別を呼びかけます。

（４９）不要になった紙類は、裏が使える場合は裏面印刷、メモ用紙として使用し、全て使えなくなった場合は再資源化（リサイクル）し、焼却量を削減します。各職場に紙資源回収箱を設置し、裏面も使用できなくなった不要

紙は積極的にリサイクルします。なお、シュレッダーにかけた紙くずもリサイクルできます。

PICK UP

紙資源回収箱を設置しよう！

紙資源回収箱は市民にも配布し、リサイクルを呼びかけています。回収箱をまだ設置していない課等は、不要になった段ボール箱で作成するまたは、環境政策課で配布しますので、必ず設置し、リサイクルを徹底してください。



- (50) ファイルや封筒、その他の事務用品は繰り返し使用(リユース)します。
- (51) 窓枠付きの封筒の窓をグラシン紙化し、封筒の再資源化(リサイクル)を推進します。
- (52) 市民へ送付する封筒に、封筒のリサイクルを促進するよう『この封筒は再生利用(リサイクル)できますので、古紙の収集日にお出してください。』※個人情報の漏洩にはご注意ください。』の文言を入れます。
- (53) 審議会などで出すお茶等は、ペットボトルや缶入りのものでなく、リターナブル瓶に入ったものか、急須で入れたものとし、器には紙コップなど使い捨ての容器でない※を使用します。
※本庁舎7階及び分庁舎1階、5階にグラスがありますのでご活用ください。



お茶は湯飲みで出してはどうでしょう。

現在市では約90の審議会等があります。委員構成が平均10人、年5回開催としても4500本のペットボトル(CO₂約315kg)が排出されていることとなります。

PICK UP

飲み物容器を作るのに沢山の二酸化炭素が排出されています

- アルミ缶：0.17kg
- スチール缶：0.04kg
- ペットボトル：0.07kg
- 紙カップ：0.12kg
- (※それぞれ1本あたり)

- (54) マイバッグや、マイ水筒、マイ箸などを使用し、お弁当購入時等のレジ袋の辞退、自動販売機の使用、割り箸の使用を自粛します。

PICK UP

茅ヶ崎市は、2010年1月に、**県内で初めてレジ袋削減に向けた取り組みのモデル地域の指定を受けました！！**

!(^)! 私たち職員一人一人が率先してレジ袋削減に取り組みましょう!!

では、何から始めるか……

★お昼のお弁当を買うとき、レジ袋に入れてもらっていませんか。

⇒職員一人が毎日お弁当の購入の際にレジ袋を辞退すると…1年間で**約27.7+のCO₂が削減**できます。(1枚当たりCO₂60g排出×1886人×245日で計算)



(o)是非、明日から**マイバッグ**を持参してお弁当を買いに行こう!

★マイバッグついでに……**マイ水筒、マイ箸**も持参しよう!

(@_@)もしかして、自動販売機で紙コップに入った飲み物をかっていませんか?
⇒**マイ水筒やマイカップ**を持参しよう!



(@_@) **マイ水筒、マイ箸の持参で……ごみ排出量削減、CO₂削減だけでなく、沢山の森が守れますよ!**

(55) 学校給食や市立病院から生じる残さ等の生ゴミ及び公園・学校の樹木や街路樹等の植木剪定材をたい肥化し、肥料として使用することに努めます。

(56) 生ゴミは、分解消滅による減量化にも努めます。

(57) 植木剪定材は、チップ化し、通路等に敷きつめるなど利用拡大に努めます。

廃棄物の適切な処理

(58) 事務機器等の廃棄に際しては、法令に基づき適切に処理します。また、業者への適正処理を指示し、結果を確認します。(フロン排出抑制法、家電リサイクル法、自動車リサイクル法関係等)

PICK UP

フロンはCO₂の数百から1万倍超にも及ぶ強力な温室効果ガス?!

そうです。恐ろしい人工物質です。

市では、空調機器、冷蔵・冷凍機器の冷媒やカーエアコンなどに使われています。

(^_^) 知らず知らずのうちに漏れて温暖化に影響を及ぼしているかもしれません。
→**適切な設置、取扱い、点検・修理を行い、早期発見、未然防止に努めまし**

また、**廃棄する際にもしっかりと回収・処理を行うため、法律に従って行いまし**
(フロン排出抑制法、家電リサイクル法、自動車リサイクル法)



★詳細は環境省 HP 参照 <http://env.go.jp/earth/ozone/cfc.html>


(59) コピー機やプリンターのトナーカートリッジなど、リサイクルの仕組みが確立している製品は廃棄せずに業者に回収を依頼するなどし、リサイクルします。

グリーン購入の推進

Q. グリーン購入ってなあに？

A. 普段ものを購入するときに、価格やデザインでどれを買うか決めていると思うけれど、選ぶときに「環境」のことも考えて製品を購入することだよ

(〇)つまり 価格・デザイン **+** 環境 というわけだよ。



- **経済活動を通じて環境負荷の小さい社会を構築する力を持っています。**
⇒大消費者である市が環境配慮物品を積極的に利用することで、市場の環境配慮物品の流通・価格が安定し、一般市民にも浸透しやすくなるという波及効果があります。**価格だけでなく、環境にやさしい物品・サービスを選択しましょう。**
- **買わないこともグリーン購入**
⇒環境にやさしいからとむやみに購入するのではなく、**大切なのは、第一に「必要性を十分に考慮し、新規購入を抑制すること」**です。(購入前に他部署の在庫や遊休品の利用、レンタルなどにより新たな購入を済ませれば環境負荷低減につながります。)

(60) 市で購入及び使用する物品やサービスの調達に際しては、「茅ヶ崎市グリーン購入基本方針」に基づき、環境配慮物品等の調達に努めます。

身近で見落としがち！！
給湯室で各自のコップなどを洗うときに使用する洗剤も、合成洗剤でなく石けんを使用しましょう。

(61) 各種の紙製事務用品の購入、刊行物等の発行に際しては、別表「再生紙利用のガイドライン」に規定の古紙配合率・白色度のものとしますが、なるべく古紙配合率が高く、白色度の低いものを用います。古紙によらない場合は、ケナフ等の非木材紙製品を使用します。

(62) 使い捨て製品は極力購入しないようにし、再利用が可能な製品、長期使用が可能な製品、廃棄が簡単・容易な製品を購入します。

- ・ 詰替タイプや繰り返し使える文具類で買い替えコスト削減
- ・ 省エネ製品で使用時のランニングコスト削減

PICK UP

コストについて「詰め替えれば割安☆」

詰め替え商品は文具の消耗する分だけを買足せるので、本体ごと買い替えるよりも格段に安くなります。以下にいくつかの例を示します。*値段は1個当たり

| 品目 | 本体価格 | 詰替価格 | コスト削減率 (2個目以降) |
|---------------------|-------|-------|-------------------|
| 事務用ノック式ボールペン | 84 円 | 63 円 | 25% ↓ |
| 蛍光ペン ツインタイプ (両端に太細) | 157 円 | 84 円 | 47% ↓ |
| ホワイトボードマーカー | 126 円 | 105 円 | 17% ↓ |
| スティックのり | 157 円 | 78 円 | 50% ↓ |
| 修正ペン | 262 円 | 189 円 | 28% ↓ |

★詰替製品の使用のポイント

1. 必要になったときにすぐに詰め替えができる状態を作っておく



詰め替え可能な文具を利用していても、実際には詰め替えて継続的に使用されていないケースも見られます。補充用の詰め替え品もあらかじめ適正な個数を保管しておきましょう。

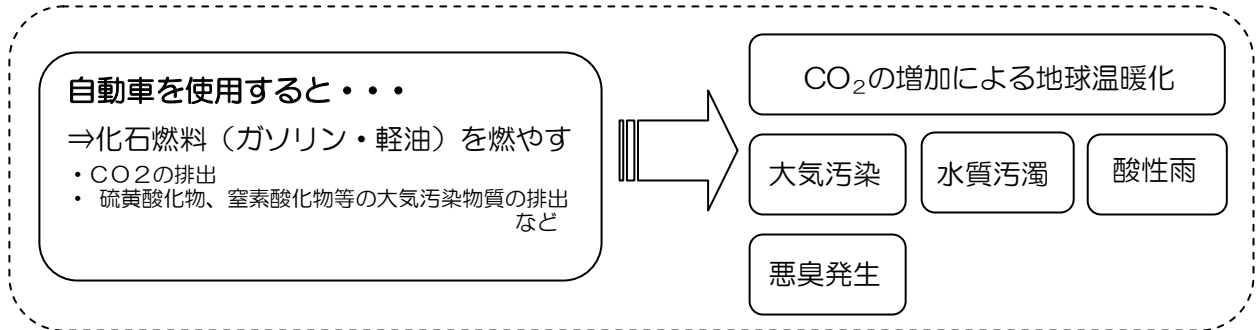
2. 余分な在庫を保有しない

補充用の詰め替え品を適正な量だけストックしておくことは、詰め替え利用の促進になりますが、本体部分の寿命やモデルチェンジなどもあるため、補充品を過剰にストックすると使用しないまま廃棄されてしまうことも考えられます。使用状況などをチェックし、本体と補充品の数量のバランスを考慮した在庫の管理がポイントです

- (63) リターナブル容器の製品を優先的に購入します。
- (64) エアゾール製品 (スプレー缶など) は、代替フロンが使用されていない製品 (ノンフロン) を選択します。
- (65) 不要な袋や包装は断り、簡易包装での納品を要請します。

4 公用車の利用編

○公用車燃料使用量削減に係る取組



公用車利用の合理化・走行量の抑制

- (66) 共用自転車、公共交通機関を優先的に使用します。
- (67) 公用車の走行ルート of 合理化、相乗り、運行スケジュールの見直しなど、公用車の効率的利用を図ります。
- (68) 毎週水曜日をノーカーデーとし、公用車の使用を自粛して、稼働台数を7割に制限します（消防車、救急車、ごみ収集車を除く）。

エコドライブの徹底

- (69) 経済走行に努め、急発進、急加速、空ぶかしなどはしないようにします。
- (70) 駐停車時のアイドリングストップを徹底します。
- (71) カーエアコンの使用を控えめにします。
- (72) 自動車のタイヤ空気圧の調整等、点検整備を行います。
- (73) 不要な荷物を積まないようにします。

PICK UP



たった・・・5秒で省エネ？！

!(?!) 5秒以上停車するときにアイドリングストップを1日合計10分すると・・・
→年間122KgのCO₂排出量の削減&約80Lの省エネ&約1万円の節減
 ※レギュラーガソリン1リットルあたり125円で計算
 ※(財)省エネルギーセンター測定

☆これは、エンジンを始動するときには燃料消費量が一瞬多くなりますが、この消費量とアイドリングストップ時に削減される消費量と同じになる時間は、一般におおよそ5秒です。したがって、5秒以上のアイドリングストップで省エネになるのです。

☆エコドライブの方法・詳細はこちらをご覧ください

⇒<http://www.team-6.jp/ecodrive/> (チャレンジ25%キャンペーン ホームページ)

低燃費車、クリーンエネルギー自動車の導入

- (74) すべての公用車の買換や新規購入に際し、低公害車（電気、天然ガス、メタノール、ハイブリッド及び九都県市指定低公害車）を購入します。
- (75) 業務の特殊性その他の理由により、適当な低公害車が見当たらず、低公害車以外のガソリン車・ディーゼル車を購入する場合は、業務に必要な能力を有する車の中で、最も燃料消費量の少ない自動車を購入します。

PICK UP

エコ通勤をしよう！

通勤手段が環境へ及ぼす影響を考え、抑制しましょう！

先に述べたとおり特に自動車の利用は温室効果ガスの発生に大きく影響しています。マイカー通勤を控えることでも、温室効果ガスの排出を抑制することができます。

電車やバスなどの公共交通機関を利用したり、環境に優しい自転車利用や徒歩での通勤方法も取り入れてください。

やむを得ずマイカー通勤する場合はエコドライブ等をおこない、環境に配慮した運転に心がけてください。

☆エコ通勤についてはこちらをご覧ください。【国土交通省 エコ通勤ポータルサイト】
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/ecommuters/general/index.html>

エコ通勤のメリット

- ・公共交通や自転車、徒歩での通勤は、健康増進にも役立ちます。
- ・渋滞に巻き込まれず通勤できます。
- ・交通事故にあう確率が低減し安全に通勤できます。

週 1 回 往復
10KM の走行を
控える → 年間
(48 回)
ガソリン 48 L
(約 6,000 円)
の節減、CO2 排
出量 111Kg 削減



5 その他の環境配慮の取組（業務の改善に伴う環境工夫等）

- (76) 駐車場及び窓口の混雑状況予測カレンダーをHPに掲載し、公共交通機関の利用を促進するとともに、窓口対応業務の平準化を図ります。
- (77) 事業者選定にあたって提案公募により事業者選定を行うに際しては、環境配慮に係る観点を設定します。（環境配慮型プロポーザルの推進）

別表 再生紙利用のガイドライン

| 区分 | 品名 | | 古紙パルプ配合率 | 白 色 度 |
|-----------------------|---------|-----------------------------|----------------------------|---|
| 用紙 氏類 | 1 | 複写機用紙 | 総合評価値 80 以上 (総合評価指標方式※) | |
| | 2 | 庁内印刷用紙 | | |
| | 3 | フォーム紙 | 70%以上 | 70%程度以下 |
| 紙製 事務 用品 | 1 | 封筒 ① 白 ② 色付 ③ クラフト | 70%以上 | |
| | | | 50%以上 | |
| | | | 40%以上 | |
| | 2 | ノート | 70%以上 | |
| | 3 | 付せん紙 | 50%以上 | |
| | 4 | ボックスファイル | 70%以上 | |
| | 5 | 事務用ファイル | 70%以上 | |
| | 6 | フォルダー類 | 70%以上 | |
| 7 | 文書等保存箱 | 50%以上 | | |
| 8 | クローズ表紙類 | 50%以上 | | |
| 印刷 物 (印刷 用紙) | 1 | 報告書類 | 表紙・本文 70%以上 | 塗工されてい ないもの 70%程度以 下(カラー用紙 を除く) |
| | 2 | パンフレット類 | 70%以上 | |
| | 3 | ポスター | | |
| | 4 | カレンダー | | |
| | 5 | 広報紙 | | |
| | 6 | 帳票類 | | |
| | 7 | 名刺 | | |
| | 8 | 各種証明書類 | | |
| 衛生 用紙 | 1 | トイレットペーパー類 | 100% | |
| | 2 | ティッシュペーパー類 | 100% | |
| | 3 | ペーパータオル類 | 100% | |

※ 総合評価指標方式については、「グリーン購入ガイドライン」参照のこと

II 環境に配慮した公共工事実施マニュアル

1 はじめに

本マニュアルは、茅ヶ崎市が実施する公共工事において、環境への負荷を低減するとともに、豊かな自然環境の保全及び人にやさしい環境づくりに努めるための基本的な考え方を示したものです。

これに基づき、直接または間接的に環境負荷の少ない仕様（材料、構造等）及び工法を採用するとともに、生態系や周辺環境・景観との調和に配慮して公共工事を実施します。

2 本マニュアルの基本方針

- (1) 市が実施する公共工事において、計画・設計及び施工の各段階における検討すべき環境への配慮事項を掲げたものであり、公共工事の実施に当たっては、それぞれの環境配慮事項を適用していくものとします。
- (2) これらの環境保全への取組を通して、職員一人ひとりが環境への関わりについて理解し、職場でも地域においても環境に配慮した取組を積極的に進めることができるよう、職員の環境に対する意識の高揚にもつなげていくものです。
- (3) 昨今の行政改革の流れの中でコスト縮減の方針が示されており、本市においてもコスト縮減に向けて努力している状況ではありますが、リサイクル製品の使用や新技術の導入等、様々な工夫を凝らし、環境にも配慮することを当然の意識として定着させていくものとします。
- (4) 本マニュアルは、市が実施する公共工事での環境配慮のために策定したものです。が、工事の発注等を通して、事業者へも環境への配慮事項や環境への負荷の少ない施工方法等が展開されるよう積極的に推進していくものとします。

3 対象

茅ヶ崎市が実施及び発注する全ての公共工事（ただし、緊急工事は除く）

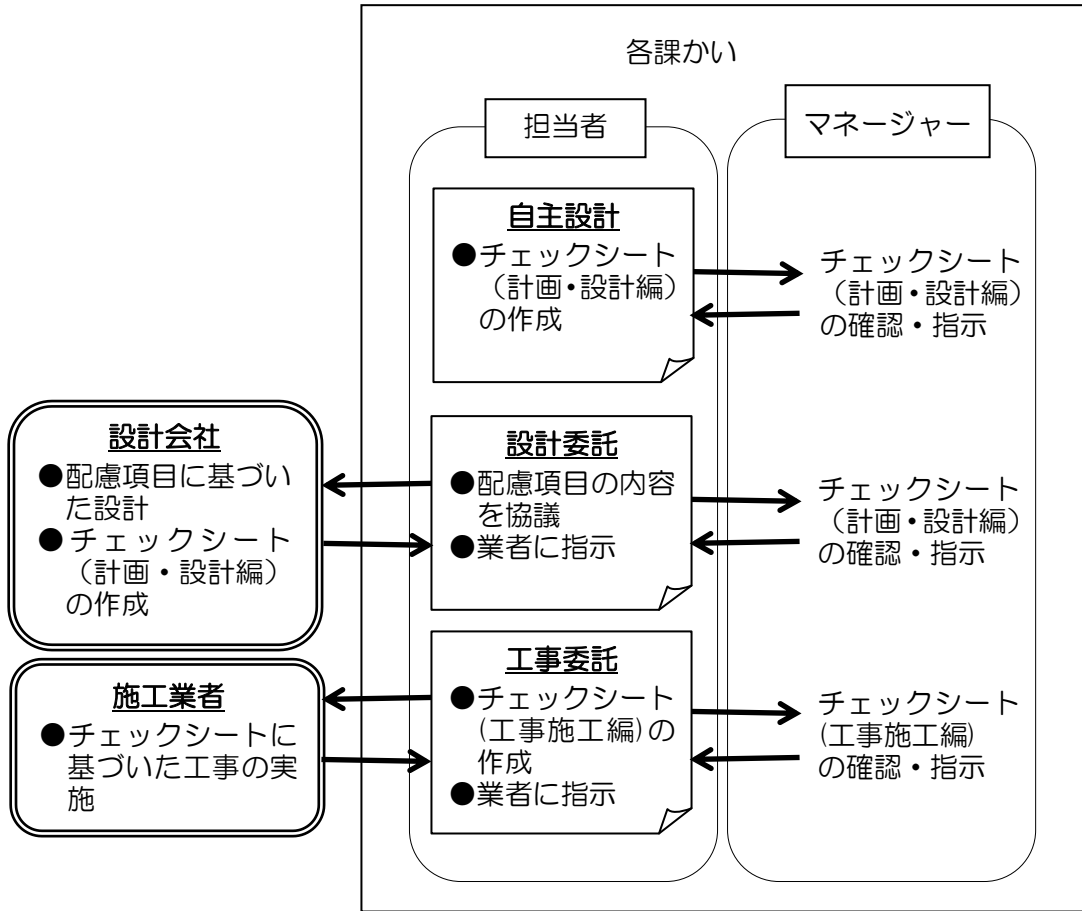
4 推進方法

- (1) 当初設計金額又は請負金額が500万円未満の公共工事の場合は、仕様書・契約書等で環境に配慮した公共工事を実施する旨規定するとともに、本マニュアルの配慮項目の写しを添付し、環境に配慮した公共工事の実施を励行してください。
- (2) 当初設計金額又は請負金額が500万円以上の公共工事の場合は、仕様書・契約書等で環境に配慮した公共工事を実施する旨規定するとともに、本マニュアルの配慮項目の写しを添付してください。また、環境に配慮した公共工事チェックシートを計画段階及び実施後に記入し、これに基づき環境に配慮した公共工事

を実施してください。

記入したチェックシートは工事請負・委託業務完成届等に添付し保管してください。

5 フロー（当初設計金額又は請負金額が500万円以上の公共工事）



6 手順

(1) 設計

1-1 自主設計の場合

① チェックシート（計画・設計編）を作成する

- 担当者は、配慮項目に基づき、設計に何を盛り込むか検討し、チェックシートの計画・構想欄を作成する。
- 担当者は、マネージャーに報告し、マネージャーは盛り込まれた配慮内容を確認する。
- 担当者は、設計完了後チェックシートの設計欄を作成するとともに、実際に設計に盛り込んだ内容及び、盛り込めなかった内容について理由を記入する。
- 担当者はマネージャーに報告し、マネージャーは内容を確認する。

② チェックシートは、設計書に添付し、保管する

1-2 委託設計の場合

①委託仕様書等に本マニュアルに基づき環境に配慮した設計をする旨記載するとともに、本マニュアルの配慮項目の写しを添付する。

②チェックシート（計画・設計編）を業者に配布する。

- ・ 配慮項目の内容を協議し、設計に何を盛り込むかを業者に指示する。
- ・ 業者は、チェックシートの計画・構想欄を作成し、担当者に提出する。
- ・ 担当者は、マネージャーに報告し、マネージャーは盛り込まれた配慮内容を確認する。
- ・ 業者は、設計完了後、チェックシートの設計欄を作成するとともに、実際に設計に盛り込んだ内容及び、盛り込めなかった内容について理由を記入し、担当者に提出する。
- ・ 担当者は、マネージャーに報告し、マネージャーは内容を確認する。

③チェックシートは、設計書に添付し、保管する

(2) 工事施工委託

①委託仕様書等に本マニュアルに基づき環境に配慮した設計をする旨記載するとともに、本マニュアルの配慮項目の写しを添付する。

②チェックシート（工事施工編）を作成する

- ・ 担当者は、チェックシートの計画欄を作成する。
- ・ 担当者は、マネージャーに報告し、マネージャーは盛り込まれた配慮内容を確認する。
- ・ 担当者は、チェックシートを業者に渡し、環境に配慮した施工をするよう指示する。
- ・ 施工終了後、業者はチェックシートの完了欄を作成するとともに、実際に配慮できた内容及び、配慮できなかった内容について理由を記入し、担当者に提出する。
- ・ 担当者は、マネージャーに報告し、マネージャーは内容を確認する。

③チェックシートは、工事請負完成届等に添付し、保管する。

7 配慮項目

○環境に配慮した事業計画の立案（計画・構想・設計編）

省エネルギーの推進及び自然エネルギーの導入

- (1) ソーラーシステムやパッシブソーラー等の省エネルギー及び新エネルギーシステムの導入に努めます。
- (2) 施設規模によっては、コージェネレーションシステムの導入に努めます。
- (3) ソーラーシステム導入の際には電力量計の設置に努めます。
- (4) 深夜電力を利用した空調システム等の導入に努めます。
- (5) キャンピースイッチの設置に努めます。

エネルギーや資源の循環利用の推進

- (6) 施設敷地内の透水面の確保、雨水浸透ますの設置、歩道等における透水性舗装の整備に努めます。
- (7) 施設の規模、用途等に応じて、雨水利用タンク、雨水貯留施設等の雨水利用設備の導入に努めます。

維持管理のしやすさや解体時の環境への影響を配慮した構造等の採用

- (8) 施設には、保守点検のしやすい構造、部品や設備等の交換、更新のしやすい構造の採用に努めます。
- (9) 施設には、将来の解体・撤去時に、廃材の発生が少なく、再利用可能な資材を用いた構造、騒音・振動・粉塵などの発生が少ない構造や資材の採用に努めます。

周辺環境への環境配慮

- (10) 事業予定地及び周辺の自然環境や生態系に与える影響を最小限に止めます。
 - ① 事業予定地及び周辺の自然環境の状況把握に努めます。
 - ② 切土、盛土、樹木の伐採などは必要最小限に抑え、事業予定地の自然林や湿地などの自然環境をできる限り保全しながら活用する計画の立案に努めます。
 - ③ 工期、工法等の検討に際しては、事業予定地及び周辺の生物の営巣や繁殖に影響を与えないよう注意します。
- (11) 可能な限り自然環境や生態系を復元・創造します。
 - ① 河川整備などに際しては、在来の素材や植物を用いるなど多自然型の整備に努めます。
 - ② 河川の整備済区間では、水生植物などの自然素材を活用した水質浄化

に努めます。

- ③ 工事や築造される施設が、生物の移動経路を横切る場合は、生物の移動が可能となるよう、構造の工夫に努めます。
- ④ 切土、盛土、樹木の伐採などを行った場合は、植樹をするなど、可能な限り工事前の自然環境の復元に努めます。

(1 2) 施設の緑化を進めます。

- ① 道路整備に際しては、十分な歩道幅員を確保して緑化整備を進め、道路幅員に余裕のない区間においては、部分的な緑化や小広場の確保、沿道施設との一体的な緑地整備に努めます。
- ② 河川改修に際しては、多自然型整備による緑化に努めます。
- ③ 小中学校やその他の公共施設において、施設敷地を活かして緑地帯、外周生け垣等を整備し、開放利用に努めます。
- ④ 植栽する樹木は、市の推奨樹木とするように努める。
- ⑤ 周辺の自然林と連続するような場所に新たに植栽する場合は、在来の植生を乱すような植物は植栽しないように努めます。

(1 3) 周辺的生活環境等の悪化を可能な限り防ぎます。

- ① 土地利用や施設の構造は、歩行者や自動車交通に配慮して地域分断等の生じにくいものとするように努めます。
- ② 駐車場の出入口等は、地域住民の交通に支障のない位置、構造とするように努めます。
- ③ 土地利用や施設の構造は、騒音又は振動の発生しにくいものとするように努めます。
- ④ 土地利用や施設の構造は、周辺への電波障害の発生しにくいものとするように努めます。
- ⑤ 土地利用や施設の構造は、ビル風など風害の発生しにくいものとするように努めます。
- ⑥ 土地利用や施設の構造は、周辺住宅や農地などへの日照に配慮するよう努めます。
- ⑦ 外部照明は、位置、方向に注意し、光害の生じにくいものとするように努めます。
- ⑧ 地下水の採取に注意し、周辺の地盤沈下等を防ぐように努める。

(1 4) 周辺環境と調和した施設景観を確保します。

- ① 施設の配置、構造、色彩等は、周辺の環境と調和したものとし、良好な施設景観の確保に努めます。
- ② 高盛土や深切土をできるだけ行わず、周辺環境に調和した造成計画に努めます。

(1 5) 誰もが安心して親しみの持てる施設整備を進めます。

- ① すべての人が安心して自由に活動できるよう公共施設のバリアフリー

化を推進します。

- ② 河川整備に際しては、堤防の緩傾斜化、川の自然や歴史に関する案内板の設置などに努め、川とその周辺を、憩いの場、学習の場、遊びの場として活用するように努めます。
- ③ 生活道路の整備に際しては、幅員6m以上の確保に努める。幅員6m以上の確保が困難な場合は、有効幅員4m以上を確保し、車の待機場所などを設けたスポット型道路の整備に努めます。
- ④ 自動車、自転車、歩行者等の交通量の多い道路で、歩車道が分離されていない区間においては、歩道の連続性の確保に努めます。
- ⑤ 地区を定めて、自動車交通を制御する道路構造の工夫や交通誘導の実施、歩道の確保、緑化等の総合的な推進に努めます。

市民等の活動支援と教育・啓発・学習機会の創出

(16) 施設等には、市民等の活動を支援できる機能を付加し、教育・啓発・学習に利用できるよう配慮します。

- ① 市民等が環境保全やその他の活動を自主的に行うことを支援するため、施設の用途等に応じ、オープン利用スペースや情報コーナー等の整備を検討します。
- ② 施設や施設のある土地、施設周辺の土地などの機能や自然、歴史などに関する案内板の設置などに努め、施設とその周辺を学習の場として活用することに努めます。
- ③ 施設やその周辺の土地・施設等を利用した学習講座の開催などの機能を施設に付加することに努めます。

○環境に配慮した公共工事の実施（工事施工編）

環境への負荷の少ない資材や工法の採用

- (1) 環境負荷の少ない資材を活用します。
- グリーン購入基本方針を参考にします
- ① 自然素材の利用に努めます。
 - ② 再生品等の使用拡大に努めます。
 - ③ 再生砕石、再生粒度調整砕石、コンクリート塊等の再生砂等の使用に努めます。
 - ④ 再生合板、プラスチック再生品の使用に努めます。
 - ⑤ 人体に悪影響を及ぼす疑いのある化学物質の使われた資材の使用を可能な限り避けます。
- (2) コンクリート用型枠について、熱帯材の使用を抑制します。
- ① 型枠の再利用回数の増加に努めます。
 - ② 型枠の材料として、熱帯材の使用は控え、再生産可能な木材又は木材

以外の材料の使用拡大に努めます。

- (3) 建設廃棄物の発生が少ない工法の採用や資材の使用に努めるとともに、建設廃棄物が適正に処理されたことを確認します。
- ① 建設廃棄物の発生が少ない工法の採用や資材の使用に努めます。
 - ② 建設廃棄物の適正処理を業者に指示するとともに、適正に処理されたことを確認します。
 - ③ 廃材等を焼却する際は、むやみに焼却せず、適正な施設に搬入して焼却します。
 - ④ 現場作業員の飲食等による生活系の廃棄物（空き缶、弁当空箱等）についても、適正な分別による処理を業者に指示し、結果を確認します。
- (4) 建設副産物は、現場内利用や他工事での活用などできる限り再利用します。
- ① 工事現場や他の工事で発生した土砂などの建設副産物をできるだけ再利用するように努めます。
 - ② 建設発生土などの建設副産物の再利用のため、ストックヤードの確保に努めます。

騒音、振動、粉塵、排煙、排気ガス等の低減・抑制

- (5) 低騒音・低振動型の建設機械を使用します。
- (6) 防塵ネットの設置、工事用車両への粉塵飛散防止シートの装着、タイヤ洗浄設備の設置等により、工事に伴う粉塵の防止に努めます。
- (7) 工事に伴う排煙・排気ガスの低減に努めます。

泥水・汚濁水の流出の防止・土壌や地下水の汚染防止

- (8) 土砂等の仮置場からの流出防止に努めます。
- (9) 濁水処理施設や沈砂池の設置、その他の設備の設置等により、工事に伴う汚濁水の流出防止に努めます。

交通の安全確保

- (10) ガードフェンスの設置や交通誘導員の配置により、周辺住民の交通の安全を確保します。

III 環境に配慮したイベント実施マニュアル（エコイベントマニュアル）

イベント開催時（準備段階も含む）には、チラシ等の紙の使用による森林資源の減少、電気やガソリンの使用による地球温暖化など様々な環境負荷が発生します。また、イベントには多数の人々が集まるため、来場者の環境への配慮に対する理解や実践活動を促進する良い機会です。

このようなことから、市主催・共催等のイベントの開催にあたっての環境配慮を推進するため「エコイベントマニュアル」を策定いたしました。

小さなイベント、大きなイベント等問わず、配慮できることを確認し、本マニュアルに基づいて市自らが環境負荷低減の取組みを推進します。

※イベント：市主催・共催等のまつり、講演会、パレードなど、市民等が集まり、様々な環境負荷が予想される行事をいいます。



1 エコイベントマニュアルの活用方法

（1）自主事業の場合

- ① イベントを開催する予定がある課かい等は、当マニュアルの取組項目を参照し、チェックシートを作成して環境に配慮したイベントを実施します。
- ② イベント終了後、報告書等にチェックシートを添付し、保管してください。

（2）イベント等を委託する場合

- ① 仕様書・契約書等に環境に配慮する旨を記載し、環境に対する本市の方針を伝達するとともに、本マニュアルの取組項目を添付し、チェックシートの作成を指示してください。
- ② イベント等終了後、委託業務完成届等にチェックシートを添付し報告をもらい、保管してください。

2 取組項目

協力団体、市民等への協力依頼

- （1）ポスターやチラシ、ホームページなどの広報媒体で、環境負荷の少ない交通手段による来場を周知し、駐車場内ではアイドリングストップの周知をします。
- （2）主催者・出展者・来場者へごみの持ち帰りを呼びかけるとともに、発生したごみについての処理方法・分別方法を明示し、極力ごみの発生を少なくします。
- （3）マイバッグ、マイ食器の利用や簡易包装を呼びかけます。

主催者の環境配慮

- (4) チラシ、ポスター等の作成に当たっては部数を厳密に積算し、無駄のないよう用意します。また、インターネット等を活用して、資源を節約したPRを行います。やむを得ず余ってしまった印刷物等は再利用又は資源化します。
- (5) イベントで発生するごみを減量するため、リユース食器を導入するなど、ごみの出ない・出さないイベントの企画・運営に努めます。
- (6) 室内でイベントを開催する場合は、空調機の温度等を適正に管理するとともに、照明等の過剰使用を抑制します。
- (7) 屋外でイベントを開催する際は、騒音について配慮します。(大規模な場合など、騒音計等で適切に音量を管理し、周辺住民への環境影響に配慮することも考慮します。)
- (8) パーティションなど、会場設営にあたっては、再使用可能な素材の利用に心がけるとともに、使用物品等もグリーン購入に努めます。
- (9) ポスター・チラシ・貼り紙・ホームページなどで環境配慮イベントをアピールします。
- (10) 取組内容や成果を積極的にPRし、他のイベントにおける環境配慮に貢献します。

| 21 年度実績 | |
|-----------|---------|
| 春の市民まつり | 約 17kg |
| なんでも夜市 | 約 8.7kg |
| 市民ふれあいまつり | 約 28kg |

市民自治推進課では、なんでも夜市などで、市民のみなさんにゴミの分別を協力依頼し、使用済み割り箸を、資源として業者へリサイクルを依頼しています。(HPでPRしている)

製紙原料の一部となり、割りばしだけで紙製品を作った場合の換算値はおおよそ次の通り
 ・割りばし 10kg(約 2,500膳)→ボックスティッシュ 15箱
 ・割りばし 3膳(6本)→はがき 1枚または A4 サイズのコピー用紙 1枚

IV 子どもが主役！学校エコ活動ガイドライン

このガイドラインは、子どもが中心となることができる小中学校の環境活動の取り組み例です。このガイドラインを参考にして、各学校での環境活動を進めてください。

【小学校低学年】

| 活動テーマ | No. | 取り組みの内容（100字以内） |
|--------|-----|---|
| 省エネルギー | 1 | バケツで雑巾をすすぐことによって節水する。掃除当番と委員会 がチェックを行う。 |
| | 2 | 教室の電気スイッチに、点灯する電気の場所を記入したシールを 貼り、天候に合わせて、消灯できるようにする。 |
| | 3 | 節水のキャラクターを児童自ら作ることによって、節水に親しみ を持ってもらう。 |
| | 4 | 省エネチェックシートを記入し、頑張ったクラスを全校集会など で表彰する。 |
| | 5 | 各クラスで省エネ取り組み宣言をし、意識を持って実践できるよ うにする。 |
| ごみ減量 | 6 | 自然の恵みによって食物が作られていることを知り、食べ残しを 減らす。 |
| | 7 | 給食で残ったものがどのように処理されるかを知り、食べ残しを 減らすことの重要性を教える。 |
| | 8 | 燃えるごみのかさを減らす捨て方を教える。 |
| | 9 | 高学年が一人の児童に対し一人ずつつき、ごみの捨て方を書いた 紙を配ったり、直接指導したりする。 |
| | 10 | 給食残さを集めてたい肥にし、ごみを減らす。 |
| リサイクル | 11 | 図工で利用した画用紙のあまりを、色別にストックし、紙を再利 用できるようにする。 |
| | 12 | ごみの分別に対してクイズをし、その知識を深める。 |
| | 13 | 牛乳パックなどのリサイクルできるものを使って作品を作る。 |
| | 14 | エコ活動をするとスタンプがもらえる仕組みを作り、リサイクル が評価される環境をつくる。 |
| | 15 | ごみの分別の結果をポイント化して、優秀なクラスを掲示する。 |
| 環境学習 | 16 | あさがおを育てて、つるでリースを作る。植物を育てることを通 して環境意識を高める。 |
| | 17 | 校内にどのような植物があるか、どのような生き物がいるかを観 察し、自然を大切にすることを育む。 |

| | | |
|------------|----|--|
| | 18 | 環境に良い事をしたかどうかをチェックするカードに記入し、環境に配慮するようにする。 |
| | 19 | 児童がまちのオススメの場所を見つけ、発表することにより、地域の自然に親しみを持つ。 |
| | 20 | 高学年が作ったエコかるたで遊ぶことによって、楽しくエコについての知識を学ぶ。 |
| 校内美化・緑化 | 21 | あさがおやチューリップを育てる。また、あさがおは教室窓近くに置き、緑のカーテンにする。 |
| | 22 | 校内の花壇に水やりをおこない、水やりが緑化に与える大切さを知る。 |
| | 23 | 屋上に花壇を作ることで、栽培活動を行う。 |
| | 24 | 落ち葉から腐葉土を作り、その腐葉土を校内の花壇で使用することによって校内緑化を推進する。 |
| | 25 | 朝に校内の清掃を行うことで、一日の最初をきれいな教室で過ごすという意識を植え付ける。 |
| 地域・保護者との活動 | 26 | 近くの公園で、地域の団体と協同して、落ち葉掃きをおこなう。 |
| | 27 | 地域の生産者と一緒に農作物の生産活動を手伝う。 |
| | 28 | 地域の方と一緒に街路樹の回りに設置されている花壇に花を植える。 |
| | 29 | 地域の方と打ち水活動をして、打ち水活動に対する啓発を行う。 |
| | 30 | 学級園で作った野菜を個々に持ち帰ったり、給食に出したりするなどして、食育を行う。 |

【小学校中・高学年】

| 活動テーマ | No. | 取り組みの内容（100字以内） |
|--------|-----|--|
| 省エネルギー | 1 | 節電・節水に関するポスターを作成して、全校に掲示する。 |
| | 2 | 児童一人一人が節電・節水に関するチェックシートに記入し、自己点検をする。また、委員会が校内パトロールをして全体の点検をする。 |
| | 3 | 省エネルギーが徹底していたクラスを全校集会などで紹介する。 |
| | 4 | 水道使用量と気温との関係をグラフにして、水の使用量削減を呼びかける。また、なぜ使用量が多くなったのかを分析し意識を高める。 |
| | 5 | 雨水タンクの水を花壇の水やり等に利用して、節水を心がける。 |
| ゴミ減量 | 6 | 委員会が給食の残菜を点検して、結果を掲示することにより、食べ残しを減らす。 |
| | 7 | 教室のゴミを置き場と、ごみ箱の表示を見やすくする。 |

| | | |
|------------|----|---|
| | 8 | ごみの分別について、正しくできていたクラスを表彰する。 |
| | 9 | 木を削り、愛着をもてるエコ箸を作り、日頃から利用してもらうことで、省資源につなげる。 |
| | 10 | リサイクルの学習を行い、リサイクルよりもまずごみを減量することが大切だということを学ぶ。 |
| リサイクル | 11 | ごみを燃えるごみと燃えないごみに分けるだけでなく、紙を白い紙・色の付いた紙・切った紙に分けて回収・処理を行う。 |
| | 12 | 集会でごみの分別に対するクイズを発表し、分別への知識を養う。 |
| | 13 | ペットボトルキャップの回収を行い、リサイクル先を学ぶ。 |
| | 14 | リサイクルするとして回収したものの一部を、牛乳パックを紙にする等、自分たちでリサイクルすることで、リサイクルへの意識を高める。 |
| | 15 | エコバックをデザイン、製作し、レジ袋削減に積極的に取り組めるようにする。 |
| 環境学習 | 16 | 校内の木に樹木板を設置し、それぞれの特徴やクイズを掲示することで、環境に対する親しみを持つ。 |
| | 17 | 学校周辺のCO ₂ 濃度を測定し、環境マップを作成する。 |
| | 18 | 高学年が環境問題のトピックについて調べ、その成果を低学年に向けて発表する。 |
| | 19 | 環境をテーマとした劇を発表し、その資料は校内に掲示する。 |
| | 20 | 校内に来た野鳥に対する情報を掲示することによって、野鳥に対して親しみをもてるようにする。 |
| 校内美化・緑化 | 21 | 野鳥を増やすため、校内にえさ台を設置したり、エサを確保する。 |
| | 22 | 一年中花を絶やさないようにするにはどの植物をいつ植えればいいのかを計画させることにより、植物に対する知識を与える。 |
| | 23 | 校内の落ち葉拾いを行うための道具を自分たちで作ることにより、校内美化への意識を高める |
| | 24 | 校内にある草花がどのような効果をもたらしているのかを理解し、栽培活動を促進する。 |
| | 25 | 校内で栽培している植物について、調査・掲示を行うことで、校内の花に対する知識を持つ。 |
| 地域・保護者との活動 | 26 | 地域商店に見学に行き、どのようにエコに配慮した活動が行われているかをまとめる。 |
| | 27 | 学校便りに、校内でやっているエコ活動を載せることで、活動を校内から、家庭に広げる。 |
| | 28 | 子どもたちが考えた、エコ川柳をしおりにする等して、保護者に配布し、家庭でのエコに対する意識を高める。 |

| | | |
|--|----|---|
| | 29 | 地域の方にもボランティアの際などに資源回収の広報を行って、より多くの回収を目指す。 |
| | 30 | エコ5ヶ条を掲示して、何を今やるべきかを保護者に提示する。 |

【中学校】

| 活動テーマ | No. | 取り組みの内容（100字以内） |
|--------|-----|---|
| 省エネルギー | 1 | スイッチのところなど、目に付きやすいところに節電のメッセージを掲示する。 |
| | 2 | ポスターを自作することによって、より一層の効果を狙う。 |
| | 3 | 委員会が消灯を確認し、教員が再度チェックする仕組みを作り、消し忘れを防止する。 |
| | 4 | 電気使用量を明らかにする省エネナビというシステムを利用し、電気使用量の目的を明確化させる。 |
| | 5 | 冬に上着や下着を一枚多く着ることによって、暖房の設定温度を下げる呼びかけを行う。 |
| ゴミ減量 | 6 | 分別の箱を各学級に設置することで、目に付きやすくし、意識させる。 |
| | 7 | ゴミ箱のサイズを小さくすることによって、ごみの処理量を意識させ、ゴミの量を減らす。 |
| | 8 | ゴミ箱に捨てるものの具体例を書き、必要なところに捨てやすくする。 |
| | 9 | ごみを捨てる前に計量し、ごみの排出量を明確化する。 |
| | 10 | ごみ分別のチェックシートを作成し、委員会がごみが正しく分別されているかを確認する。 |
| リサイクル | 11 | 委員会が校内パトロールをし、リサイクル分別状況を表にする。 |
| | 12 | 制服や上履き、ジャージなどを回収し、希望する生徒に配布する。 |
| | 13 | リサイクルに協力した生徒に対して、生徒手帳にボランティアシールを貼り、意識付けを行う。 |
| | 14 | 家庭で読み終わった本を集め、学級や学年文庫に移動し活用する。 |
| | 15 | ごみが実際に資源としてリサイクルされる状況を見せる。それによって、以前までごみにみえていたものを、資源に見えるようにする。 |
| 環境学習 | 16 | 国語では環境問題の作文を書いたり、家庭科でエコクッキングを行ったりするなど、全教科で環境の視点を取り入れた教育を行う。 |
| | 17 | NPO 講師を招き、緑化や環境保全に関する講演を実施する。 |
| | 18 | 校内放送を利用し、環境に関するクイズや、環境に関する取り組みを発表する。 |

| | | |
|------------|----|---|
| | 19 | 図書館の目立つ場所に環境に関する本を置き、環境について誰でも簡単に知ることができるようにし、意識付けを行う。 |
| | 20 | 環境の大枠に関する学習を行い、そのテーマ別に講師を呼び、理解を深める。 |
| 校内美化・緑化 | 21 | 学校周りの清掃活動を行う日を設け、委員会が有志に清掃の呼びかけを行う。 |
| | 22 | 校内の窓側にネットを引き、アサガオを植え壁面を緑化する。 |
| | 23 | 季節に応じた栽培活動を行い、収穫した野菜は家庭科の調理実習で使う。 |
| | 24 | 学校に少し早く登校し、水やりを行い、緑を増やすことのできる下地を作る。 |
| | 25 | 作物を育てるのにはどのような環境が必要なのかを学び、作物が環境汚染に対して受ける影響を調べる。 |
| 地域・保護者との活動 | 26 | 周辺住民と協力して、学校周辺の落書きを落とす活動を行う。 |
| | 27 | 周辺住民の協力を得て、校内花壇や緑道の整備を行う。 |
| | 28 | 年間の活動状況の進行管理が見える場所で行うことにより、保護者へのPRを行う。 |
| | 29 | 校内で作成した野菜を使った料理を近隣の老人ホームにもって行く。 |
| | 30 | 地域住民と協力して、学校周りの清掃活動を行う。また、ごみや資源物の回収量や、参加人数を把握することで、次回につなげる。 |

茅ヶ崎市環境マネジメントシステムハンドブック＝別冊＝（第3版）

平成22年10月13日 発行

平成25年4月1日 改正

平成29年11月13日 改正

作 成 環境部環境政策課